

エコプロ
サーキュラーパートナー
シップEXPO

共同企画展



JAPAN **IMPACT ECONOMY** EXPO

2025 . 12 . 10 - 12

SDGsWeek EXPO 2025

About the Exhibition

「インパクト・エコノミー」は社会課題解決と経済的成長を両立し、ポジティブな影響を社会に与えることを目的とする新しいビジネスの潮流です。Z世代など社会課題解決に関心の高い若い世代を中心に、スタートアップとしてこのインパクト・エコノミーを目的にした起業が日本のみならず世界でも広まっています。IPO(新規株式公開)などによる早期かつ大規模な経済的利益を追求するスタートアップが一般的ですが、インパクト・エコノミー型のスタートアップはビジネスによって社会課題解決や社会貢献といった“インパクト”を与えることが最大の目的です。ユニコーン企業と対比し、一部のこうしたスタートアップは「ゼブラ企業」と呼ばれます。また、こうした理由から東京のような大都市に拠点を置かず、地方で地元支援や地域活性化のためにビジネス活動を行う企業が多いことも特徴です。

「JAPAN IMPACT ECONOMY EXPO」は、このようなインパクト・エコノミー型のビジネスを手掛ける企業・スタートアップを支援する企画展です。販路拡大や協業、投資など社会課題解決に関心の高い来場者とのビジネスマッチングの場として活用いただき、インパクト・エコノミーのインキュベーションを促進します。

開催概要

【名称】 JAPAN **IMPACT ECONOMY** EXPO

【主催】 日本経済新聞社

【会期】 2025年12月10日（水）～ 12日（金） 10:00～17:00

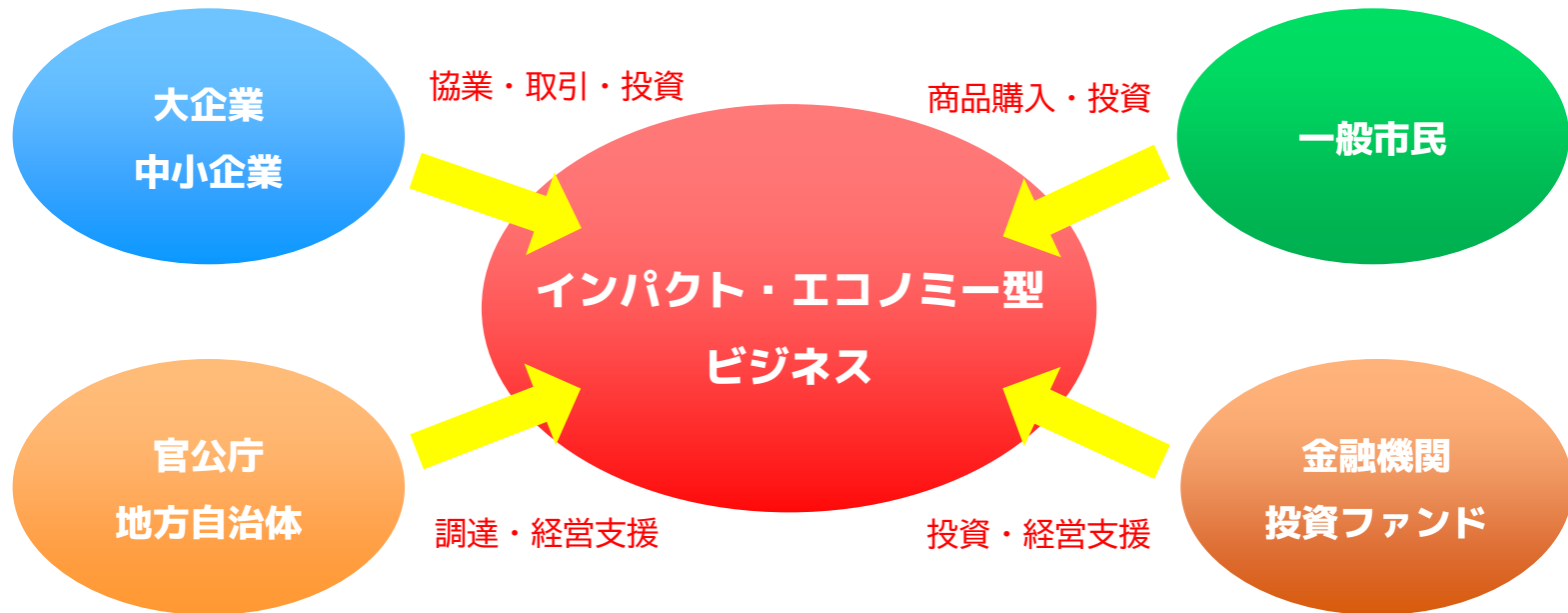
【会場】 東京ビッグサイト東7ホール

【来場者数】 65,000人（SDGs Week EXPO全体、見込み）



About the Exhibition

特定の産業を対象とせず環境問題を含めた全ての社会課題解決がテーマの展示会「エコプロ」を核として開催する「SDGs Week EXPO」は、産官学民から成る多様なステークホルダーとインパクト・エコノミー型ビジネスをつなぐ最適なイベントです。販路拡大、パートナーシップ構築、資金調達、製品PRなどのビジネス課題をまとめて解決することが可能です。



Concurrent Exhibitions

SDGs Week EXPO は社会課題解決が共通テーマの 5つの展示会を同時開催します

エコプロ

toB/toC両面から社会課題解決と経済的成長の両立を支援

▶ 展示テーマ

環境保護、SDGs目標達成、緩和／適応、脱炭素、
SX推進、循環経済、地方創生、教育・啓発

▶ 主な来場ターゲット

社会課題解決に携わるビジネスパーソン、一
般生活者、学生・教育関係者、NPO・NGOなど



社会インフラテック

社会資本のインフラ維持管理・老朽化対策に関する
最新情報の提供とビジネスマッチング

▶ 展示テーマ

橋梁・道路・上下水道など社会資本のインフラ
維持管理や更新、老朽化対策に関する最新技
術やマネジメント手法

▶ 主な来場ターゲット

国・地方公共団体などインフラ維持管理者、施
設管理者、地方自治体、土木・建設業など



カーボンニュートラルテック

脱炭素に関するテクノロジー、ソリューション

▶ 展示テーマ

脱炭素、GX、グリーン成長、温室効果ガス排出
量可視化・分析

▶ 主な来場ターゲット

企業経営者・役員、ESG担当、総務／CSR部門、
購買部門、官公庁、地方公共団体など



サーキュラーパートナーシップEXPO

循環経済型ビジネスを新しい成長のエンジンに

▶ 展示テーマ

サーキュラーエコノミーの社会実装、産官学
連携、地域エコシステム構築、支援ソリューシ
ョン

▶ 主な来場ターゲット

サーキュラーエコノミー推進企業（動脈産業／
静脈産業）の各部門、自治体、業界団体、研究機
関など



自然災害対策展

気象災害、地震、津波など自然災害対策の最前線

▶ 展示テーマ

防災・減災、BCP、気象データ活用、非常用
電源・蓄電システム

▶ 主な来場ターゲット

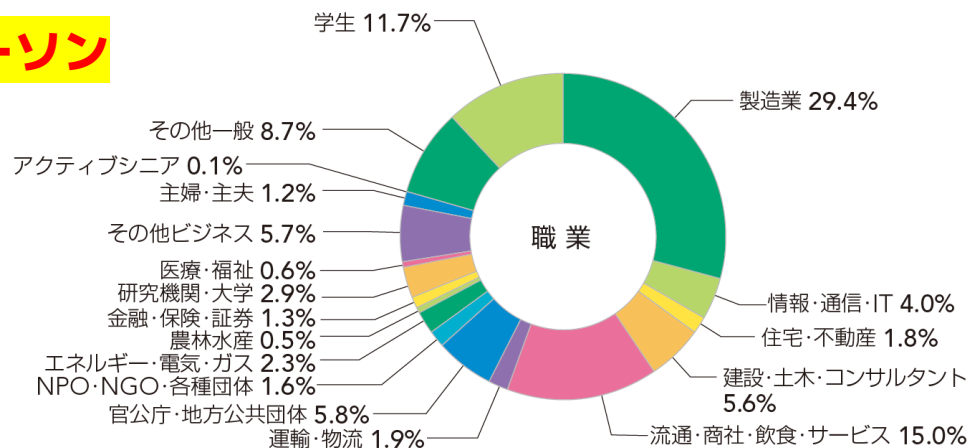
国・地方公共団体、企業の総務部門、建設・
土木、IT・製造など



Feature for the “SDGs Week EXPO”

多様な業界のビジネスパーソン が来場

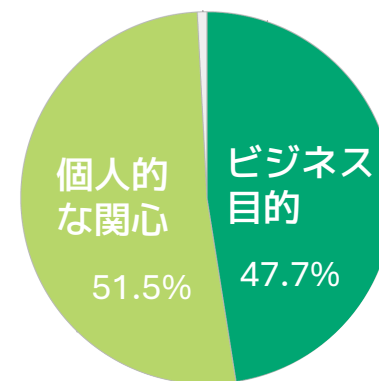
多様な業界から社会課題解決に関心の
高いビジネスパーソン、一般・学生の方が
来場するSDGs Week EXPOなら一度
の出展で多様なステークホルダーと交流
することが可能です。



※2024年エコプロ実績

toB と toC 両面に向けたPRが可能

SDGs Week EXPO には、多くのビジネスパーソンや一般・学生の方
が来場されますが、ビジネス目的だけでなくプライベートな目的で
も大勢の方が来場します。営業も投資も、BとCの両面で来場者にPR
することが可能です。



※2024年エコプロ来場者アンケート

Exhibitor Qualifications

出展対象

- 日本国内に拠点を持つ企業・団体
- 自社が企画・開発に携わっている社会課題解決型の製品・サービスを展示する企業・団体
- SDGs Week EXPO に初めて出展する企業・団体（スタートアップのみ）

出展区分

スタートアップブース

- ✓ サステナビリティ領域もしくは社会課題を解決するサービスや製品であること
- ✓ 設立10年以内
- ✓ 従業員数50名以下
- ✓ 未上場企業

スタンダードブース （一般出展）

- ✓ スタートアップブースの基準には該当しないものの、本企画展の主旨・テーマに沿った社会課題解決型のビジネスや製品・サービスを展開しているすべての企業・団体

Feature for the Exhibition

1 スタートアップ限定のリーズナブルな出展ブースをご用意

本企画展では、社会課題解決や未来づくりに挑戦するスタートアップを対象に、特別価格で出展できる専用ブースをご用意しています。限られたリソースで挑戦を続ける企業が、事業やプロダクトの魅力を多くの来場者へ発信できるよう、費用面のハードルを下げ、実用的な展示環境を提供します。
また、低コストで出展を可能にすることで「インパクト・エコノミー型ビジネス」を担う企業が多く集まり、新たなつながりの創出や社会的連携の起点となることを目指しています。

2 会場内ステージにてピッチ登壇可能サービスの魅力をPRできます

出展者には、会場内の特設ステージで自社の取り組みやビジョンを語るピッチ登壇の機会をご用意します。
サステナブルな価値や社会的なインパクトを訴求するスタートアップにとって、ピッチでのPRは、共感を引き起こし、来場者との信頼関係を築く有効な手段の一つとなります。
多様な業種・立場の来場者を前に、サービスやプロダクトの魅力をプレゼンテーション形式で伝えることで、その場での商談や協業の糸口、投資への関心喚起にもつながります。

3 SDGs Week EXPO 出展者との交流イベントを開催予定！

会期中には、同時開催されるSDGs Week EXPOの出展者とのネットワーキング交流イベントを予定しています。
社会課題の解決を共通の軸に持つ企業やスタートアップが、領域や業種を超えてつながり、共創の可能性を探る場となります。
大企業・中小企業・自治体・金融機関・一般市民など、来場者の多様性が特徴である本展示会だからこそ、新たな連携や協業、資源の循環を生むきっかけが生まれやすい環境が整っています。
インパクト・エコノミーの実現に向けた実践的なコミュニティづくりを後押しする取り組みです。

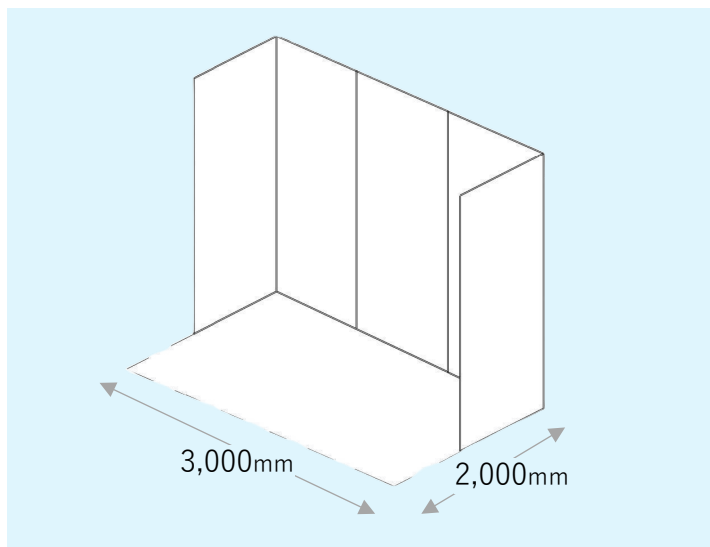
Exhibit Space Fee

スタートアップブース

1小間あたり **110,000 円** (税込)

▶ 背面・側面の壁面パネル付き

◆ブースイメージ(1小間の場合)



※4小間以上ご出展の場合はご相談ください。

◆出展小間料以外に発生する主な費用

小間装飾費

床面のカーペットや机・椅子、電気・照明器具などの備品の手配、および小間の装飾については、各出展者の負担で行ってください。なお主催者でもパッケージ装飾、展示台、パンチカーペット、椅子、映像機材などのオプション・リース備品をご用意しています。

電気工事費

1kWあたり15,400円(予定・税込)

※小間までの配線と開閉器(ブレーカー)設置工事費および会期中の電気使用料を含みます。開閉器から小間内の電気配線工事は各出展者で行ってください。

通信回線費

ビッグサイト共有回線インターネット100M 1回線につき88,000円(予定・税込)
専有光回線(ファミリータイプ/動的IPアドレス) 1回線につき143,000円
(予定・税込) など

<注意事項>

- ・会場レイアウト、各社の小間位置は主催者で決めさせていただきます。
- ・展示物や配付資料は各出展者にてご手配をお願いします。
- ・小間内の装飾物の高さには制限があります。ご注意ください。
- ・会場への搬入・搬出は、各出展者様にて行っていただきます。

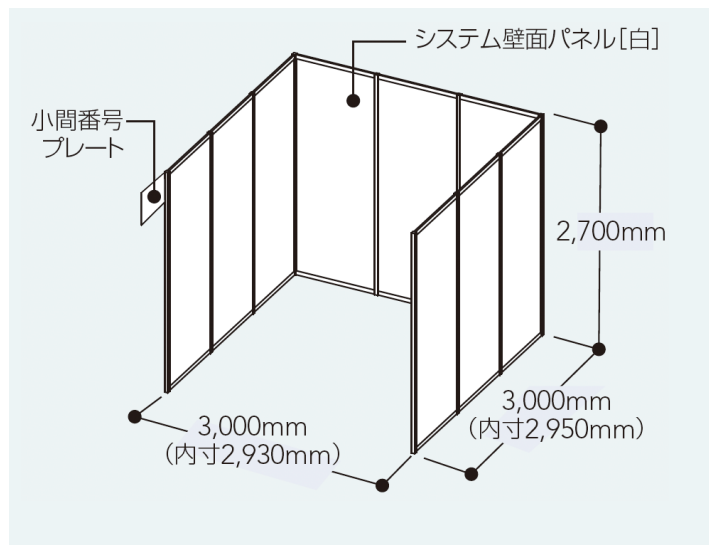
Exhibit Space Fee

スタンダードブース（一般出展）

1小間あたり **462,000 円** (税込)

▶ 背面・側面の壁面パネル付き

◆ブースイメージ（1小間の場合）



※9小間以上ご出展の場合はご相談ください。

◆出展小間料以外に発生する主な費用

小間装飾費

床面のカーペットや机・椅子、電気・照明器具などの備品の手配、および小間の装飾については、各出展者の負担で行ってください。なお主催者でもパッケージ装飾、展示台、パンチカーペット、椅子、映像機材などのオプション・リース備品をご用意しています。

電気工事費

1kWあたり15,400円（予定・税込）

※小間までの配線と開閉器（ブレーカー）設置工事費および会期中の電気使用料を含みます。開閉器から小間内の電気配線工事は各出展者で行ってください。

通信回線費

ビッグサイト共有回線インターネット100M 1回線につき88,000円（予定・税込）
専有光回線（ファミリータイプ／動的IPアドレス）1回線につき143,000円（予定・税込）など

<注意事項>

- ・会場レイアウト、各社の小間位置は主催者で決めさせていただきます。
- ・展示物や配付資料は各出展者にてご手配をお願いします。
- ・小間内の装飾物の高さには制限があります。ご注意ください。
- ・会場への搬入・搬出は、各出展者様にて行っていただきます。

Exhibitor Pitch

会場内ステージでのピッチ登壇について ～ 出展者限定・無料のプロモーション機会をご用意！～

JAPAN IMPACT ECONOMY EXPOでは、出展者が自社の想いや製品・サービスの魅力を来場者に直接伝える場として、会場内に特設ステージを設けます。ステージは最大50名程度が着席可能なスペースを予定しており、以下のような形式でのピッチ登壇が可能です。

ピッチ登壇 概要

場所: 東京ビッグサイト 東7ホール内 特設ステージ

席数: 最大50席程度(予定)

対象: **JAPAN IMPACT ECONOMY EXPO**出展者

回数: 1社につき1日1枠(最大3日間・3枠まで)

費用: 無料(出展者特典としてご提供)

申込方法: 出展申込とは別に、後日ご案内する専用フォームにて受付(9月上旬以降出展企業様へご案内します)

登壇内容の条件:

- ・自社についての紹介
- ・自社が企画・開発に携わっている社会課題解決型の製品・サービスの紹介に限定

ピッチ登壇のメリット

【共感を生むプレゼン機会】

社会的意義のあるプロジェクトを発信することで、来場者の共感と関心を引き、ブランドへの信頼感を醸成します。

【新たなビジネスチャンスの創出】

共創や協業を模索する企業や自治体、投資家との出会いの場にも。プレゼンテーションをきっかけに、その場での商談につながることもあります。

【メディア・投資関係者へのアピール】

インパクト・エコノミーに注目するメディアやVC・金融機関の来場も多く、情報発信の好機です。



イメージ

How to apply to exhibit

出展のお申込みは、**エコプロ出展のご案内サイト**からお手続きください <https://messe.nikkei.co.jp/eco-pro/>

STEP 1



出展内容を入力

ウェブサイト内の出展申し込みページにアクセスし、「出展規約」に同意の上、案内に従って出展内容を入力し、お申し込みください。**出展ゾーンでは JAPAN IMPACT ECONOMY EXPO を選択**してください。

※広告代理店を通してのお申し込みの場合、主催者が認めた広告代理店に限らせていただきます。
※「ウェブサイト表示名(出展者名)」は案内チラシやウェブサイトなどに掲載されます。

STEP 2



出展申込書PDFをプリントアウト

出展内容を主催者事務局で確認した後、「出展申込書提出依頼」のメールを出展担当者宛てにお送りします。このときに出展者IDをお知らせします。電子メールの案内に従って「出展者マイページ」(<https://messe.nikkei.co.jp/ex/login>)にログインし、STEP1で入力した内容が印字された出展申込書PDFをプリントアウトしてください。

STEP 3



出展申込書を提出

プリントアウトした出展申込書に代表者印(または社印)を押印のうえ、出展申込書をスキャンし、スキャンデータを出展者マイページからアップロードしてください。

STEP 4



出展申込書の受領

主催者事務局から出展申込書を受領した旨、電子メール(出展申込受理メール)でお知らせします。このメールを送信した時点で出展申し込みを受領したものとします。また、追って請求書をメールにてお送りします。

Contact Information

JAPAN IMPACT ECONOMY EXPO

出展管理事務局

(株式会社グリーンアップル内)

MAIL : eco-pro@greenapple.jp

TEL : 03-6427-1085 FAX : 03-5784-0533

〒150-0036 東京都渋谷区南平台町4-8-508